

お披露目会に約200名の参加者！

2023年4月1日(土)「しきしまの家」オープン

しきしまの家

通信

令和5年
5月号

敷島自治区
支え合い社会創造
プロジェクト
協力MYパワー

Vol.6



当日は、夏日を思わせるような太陽のもと、きれいに飾り付けられたバルーンアートや観光協会からの寄贈品の風鈴が涼やかな音色を奏でるなか、たくさんの皆さんの参加により、オープンセレモニーが実施されました。

太田市長のあいさつでは、「地域共生社会推進全国サミットが10月に開催されるが、しきしまの取組みは全国に発信していく素晴らしい内容である」とほめていただき、その場で全国サミットへの参加が決定しました。

名称を新しく

「敷島支え合い新聞」から『しきしまの家通信』へ

今までは「敷島支え合い新聞」として発行してきましたが、しきしまの家の取組み全般をお知らせすることでより皆さまへの周知がスムーズに進むのではとの思いから、今後は「しきしまの家通信」と名づけて発行いたします。

これからは敷島ときめきプランの3つの重点プロジェクトの活動状況をお知らせしていく通信に生まれ変わります。よろしくお願いいたします。

「しきしまの家」の電話番号 決まりました！

☎ ご相談・事務局 0565-77-5733

★ 5月17日(水)から通話可能です。

どんな「困りごと」も「ご相談」も、まずはお電話ください。事務局3人のスタッフが交代で常駐し、受け付けます！受け付けたことは、解決に向けて支援者とマッチングし、相談して実際の作業にあたっていきます。

開館時間 9時～17時(休憩12時～13時)
休館日 木曜日
所在地 豊田市杉本町三斗成1-3(旧杉本保育所)
駐車場 あり。看板に従って上まで上がれます。



しきしまの家カフェ ふるせやい

からの お知らせ

現在の営業 9時～17時
休憩12時～13時
木曜日休み

協賛いただいた方にお配りのコーヒーチケットで、コーヒーをはじめ紅茶・各種ジュースを注文できます。現金でももちろんOK。1杯200円チケット5枚綴り800円で販売中。



農村RMOモデル形成支援事業 採択が内定しました！

農地保全プロジェクト

農村型地域運営組織（農村RMO：Region Management Organization）とは、複数の集落の機能を補完して、農用地保全活動や農業を核とした経済活動と併せて、生活支援等地域コミュニティの維持に資する取組みを行う組織のことです。

支え合いシステムと農地保全を中心に取り組む「しきしまの家」プロジェクトは、農村RMOそのものなのです。

「農村RMOモデル形成支援事業」では、農村RMOとして、有効で持続的な取り組みを定着させるための「実証」（社会実験）に対し、3年間にわたって補助金が交付されます。事業主体となるしきしまの家運営協議会では、支え合いシステムのほか4つの実証事業を計画しています。



実証事業の一つ、「草刈り省力化機械共同利用実証」についてご紹介します。東萩平町の古民家を社員の福利厚生施設として借りている自動車のブレーキ制御システム会社(株)スマートインプリメントと連携し、「草刈りロボット」の開発と共同利用のシステムづくりに取組みます。

草刈りは、困りごとアンケートでも上位の山村課題、お掃除ロ

ボット「ルンパ」のように、ボタン一つで決められた範囲を勝手に草刈りしてくれる「草刈りルンパ」ができれば農業も、田舎の暮らしももっと楽しくなるに違いありません。

農地保全プロジェクトでは、これから、この実証チームを組織します。是非、一緒になって草刈り実験や共同利用の仕組みづくりに参加してみたいという住民の方がおられましたらお声がけください。

農地保全プロジェクトリーダー 鈴木 辰吉 ☎ 090-1864-5405



令和6年4月本格オープンに向けて、毎月1回プレオープン日を設けます。

その日は、「ふらっとyui」のオープンと合わせて様々なイベントも行う予定です♪

実施予定日は次のとおりです。皆さま、予定をして楽しみにお待ちいただくとありがたいです。詳しくは各戸へのピウでお知らせします。

6月11日(日)	11月12日(日)
7月9日(日)	12月10日(日)
8月13日(日)	1月14日(日)
9月10日(日)	2月11日(日)
10月15日(日)	3月10日(日)

新聞にも掲載されました

4月1日のお披露目会の様子を、中日新聞・毎日新聞・新三河タイムスで大きく取り上げていただきました。(感謝！)



しきしまの家で
お待ちしております♪



↑ お披露目会のあと、メンバーでパチリッ！